

2024年度実務経験のある教員等による授業科目

No.	科目名称	単位数	開設学部等	履修対象学部・学科	担当教員	教員経歴	授業内容
1	BRIICS	2	全学共通基幹科目 世界教養プログラム(応用)	全学部・全学科	真家 陽一教授	政府機関と金融機関での30年以上に及ぶ実務経験と3回(北京2回、香港1回)合計12年8カ月にわたる海外駐在経験	BRIICS6か国を中心に新興国の経済情勢や投資環境について、海外での駐在経験に基づく具体的な事例も交えながら総合的に解説する。
2	平和構築・紛争予防	2			堀部 純子准教授	国際機関、政府機関における勤務	核軍縮、不拡散、核テロなどに関連する国際機関、政府機関での実務経験に基づく知見を取り入れながら、軍縮・不拡散外交の実務や実際に学びに取り入れる。
3	ベンチャービジネスと経営	2			真家 陽一教授	政府機関と金融機関での30年以上に及ぶ実務経験と3回(北京2回、香港1回)合計12年8カ月にわたる海外駐在経験	中小・ベンチャー企業のビジネス支援に従事した経験も踏まえ、これらの企業の概要やビジネス展開について、理論だけでなく具体的な事例も交えて解説する。
4	中国ビジネス実践講義	2	外国語学部中国語学科 専修科目	全学部・全学科 (全学開放科目)	真家 陽一教授 [オムニバス形式]	外部講師:中国ビジネスの第一線で活躍した経験豊かなビジネスパーソン(業界:重工業、化学、商社、マスコミ、電機、通信、金融、自動車、航空)	中国でのビジネス経験について講演するほか、日本の政府機関で日本企業の海外ビジネス支援業務に従事してきた経験ももとに、中国ビジネスに対する理解を多面的に深める。
5	リテラシー演習B (ジャーナリズム:伝える力と術)	2	現代国際学部国際教養学科 専修科目	現代国際学部・国際教養 学科	後藤 希望准教授	放送局における番組制作業務(34年)	ジャーナリストが行っているテレビ、ラジオ、新聞、雑誌を通じての発信の仕方を考察分析し、SNSやWebなどを通しての発信力を養成する。また、リサーチの仕方、情報の取捨選択についても学ぶ。特に、映像メディアの特性や影響などを取材現場の実体験談も交えながら解説する。
6	メディアスポーツ論	2			後藤 希望准教授	放送局における番組制作業務(34年)	1989年から国内外で放送局のスポーツ報道に携わっており、特にオリンピックは1996年アトランタ大会以降、パラリンピックは2000年シドニー大会以降の全大会で現地に赴いている。番組制作を通して得た体験を織り交ぜながら、スポーツがメディア・コンテンツとして消費される仕組みと背景を解説する。
7	LAGSE Advanced A	2			後藤 希望准教授	放送局における番組制作業務(34年)	1996年アトランタ大会から2024年パリ大会まで15大会連続現地取材で得た知見を通して、現代の日本社会において、重要な問題や話題になっている事柄に関して、様々な視点から得た背景知識を基に、それぞれの立場で議論を英語で展開する力を養成する。
8	エアライン概論	2			石田 智代教授 [オムニバス形式]	客室乗務員及び航空会社におけるマネジメント業務(33年) 外部講師:航空会社・ハンドリング企業の実務担当者	航空に関する用語、産業の特色などの基礎知識を得た後、実際に活躍している講師の講義を通して業界に親しみ、最近の動向や仕事について学ぶ。エアライン業界の課題、社会に果たす役割について考えるとともに、自身のキャリアを考える足掛かりとする。
					今泉 景子准教授 [オムニバス形式]	グランドスタッフ業務(16年) 外部講師:航空会社・ハンドリング企業の実務担当者	航空業界の各職種について、現役もしくは実務経験者による現場の様子の話や体験談を含めて講義を行い、エアラインに関連する基礎知識を習得し、エアライン業界への理解を深める。
9	航空ビジネス論	2			今泉 景子准教授	グランドスタッフ業務(16年)	航空輸送の特徴、空港、エアラインコスト、収入等、航空業界の実際を理解するために、航空事情や体験談を含めて講義を行い、ビジネス視点で学ぶ。
10	エアライン・サービスフロント研究	2			石田 智代教授	客室乗務員及び航空会社におけるマネジメント業務(33年)	エアラインのサービスフロントの仕事(客室乗務員、グランドスタッフなど)を通して、業界や仕事への理解を深める。業務の経験者が講師を務め、体験や現状を踏まえての講義を行う。
			今泉 景子准教授	グランドスタッフ業務(16年)	主なサービスフロント業務であるキャビンアテンダント(客室乗務員)とグランドスタッフ(空港地上スタッフ)、それぞれの業務内容について研究することで、航空業界に限らず、幅広く将来の進路選択に役立つ事を目指とする。現場の様子や体験談を含めて講義を行う。		
11	ホスピタリティ基礎演習	2	石田 智代教授	客室乗務員及び航空会社におけるマネジメント業務(33年)	航空会社での実務経験を基に、コミュニケーションと伝え方、ホスピタリティの表現(行動、言葉遣い)など、航空会社における経験に基づき、さまざまなホスピタリティに関する事例を取り上げ、多面的にホスピタリティへの理解を深める。		
			今泉 景子准教授	グランドスタッフ業務(16年)	身の回りにあるホスピタリティの例を研究することにより、ホスピタリティの本質についての理解を深める。また、日常生活のみならず、サービス産業におけるホスピタリティの重要性を学び、最終的にホスピタリティを行動に結びつけられることを目指す。体験談などを含めて講義を行う。		
12	ホスピタリティ特別演習	2	石田 智代教授	客室乗務員及び航空会社におけるマネジメント業務(33年)	航空会社での実務経験に基づき、ケーススタディを通して、社会の中におけるホスピタリティを多面的に学び、ホスピタリティの重要性を考察する。		
			今泉 景子准教授	グランドスタッフ業務(16年)	「ホスピタリティ」をより深く学び、実践につなげることを目指す。体験談などを含めて講義を行う。		
13	現代国際学特殊講義A-1	2	現代国際学部専修科目 現代国際学特殊講義	現代国際学部全学科 ※他学部は全学開放科目	ムーディ 美穂教授・Alessandro G. Gerevini准教授 [オムニバス形式]	外部講師:現代社会の多岐にわたる分野で活躍する実務家講師陣(オムニバス形式) 講師は、年度、学期により変更する	現代の国際社会の中で生きていくためにどのような教養や知識が必要であるか、各業界の事情や豊富な経験談をふまえて解説する。
14	現代国際学特殊講義A-2	2			ムーディ 美穂教授・Alessandro G. Gerevini准教授 [オムニバス形式]		
15	現代国際学特殊講義C-1	2			小林 洋哉非常勤講師 [オムニバス形式]	グローバルに展開する会社等にて日本と世界の最前線で活躍してきた方々に、その豊富な経験とアドバイスを解説いただくオムニバス形式の講義(日本貿易会・国際社会貢献センター後援) 講師は、年度、学期により変更する	「ビジネスマン等が見た世界(グローバルに働くために)」をテーマに、ビジネスにおいても、SDGs(持続可能開発目標)、リベラルアーツ(グローバルな教養)、ダイバーシティ受容、異文化理解が大切であることを理解する。
16	現代国際学特殊講義C-2	2			小林 洋哉非常勤講師 [オムニバス形式]		

2024年度実務経験のある教員等による授業科目

No.	科目名称	単位数	開設学部等	履修対象学部・学科	担当教員	教員経歴	授業内容
17	航空概論	2	自由選択科目 企業提携プログラム	全学部・全学科	竹ノ内 典子教授	航空会社における航空機内接客、品質管理、人材育成、組織マネジメント、機内サービス企画開発に関する業務、航空関連会社における機内サービス企画・調達、企業研修提供・人材派遣に関する業務	エアラインの「カスタマー部門」と「オペレーション部門」の代表的な業務を取り上げ、エアラインで提供するサービスの成り立ちとそれぞれの役割について理解を深める。サービス品質、顧客満足、事業戦略についての各部門の取り組みを示して講義する。
					近藤 千恵子非常勤講師	航空業界における接客業務(客室乗務員)	エアラインの「カスタマー部門」と「オペレーション部門」の代表的な業務を取り上げ、エアラインで提供しているサービスの成り立ちとそれぞれの役割について理解を深める。航空会社の各部門の業務内容を、実体験を織り交ぜ講義する。
大蔵 あかね非常勤講師	客室乗務員として航空会社として勤務(8年)、現在はキャリアコンサルタントとして就職支援に携わる。	ホスピタリティとは何かを考え、実践するためのスキルの習得を目標とする。フライトでの実体験と人材育成に携わる経験に基づきマナーの知識付与、ホスピタリティマインドについて教授する。					
大関 千恵子非常勤講師	航空業界における接客(羽田空港のグランドスタッフ)、人材育成(新入社員教育)	ホスピタリティとは何かを考え、実践するためのスキルの習得を目標とする。基本マナーの習得、ならびにホスピタリティマインドの醸成を目指し、実践例を示して解説する。					
竹ノ内 典子教授	航空会社における航空機内接客、品質管理、人材育成、組織マネジメント、機内サービス企画開発に関する業務、航空関連会社における機内サービス企画・調達、企業研修提供・人材派遣に関する業務	顧客満足、従業員満足、顧客の課題解決等、付加価値の追求に向けて、ホスピタリティをどのように戦略化しているかを考察し、ホスピタリティを発揮するための「行動や意識」について掘り下げる。サービス品質、ホスピタリティ、顧客満足について実践例を示して解説する。					
18	ホスピタリティ入門演習	2			竹ノ内 典子教授	航空会社における航空機内接客、品質管理、人材育成、組織マネジメント、機内サービス企画開発に関する業務、航空関連会社における機内サービス企画・調達、企業研修提供・人材派遣に関する業務	その取り巻く環境に影響を受けやすい航空産業はどのような対応が必要か、国際的な事業環境変化の中でいかに適合して勝ち残っていくか、航空の歴史と規制緩和、社会のニーズ、企業の戦略から課題と展望を考察する。規制緩和、経営戦略、顧客満足、社会貢献等の実例を取り上げ講義する。
19	ホスピタリティ応用演習	2			竹ノ内 典子教授	航空会社における航空機内接客、品質管理、人材育成、組織マネジメント、機内サービス企画開発に関する業務、航空関連会社における機内サービス企画・調達、企業研修提供・人材派遣に関する業務	顧客満足、従業員満足、顧客の課題解決等、付加価値の追求に向けて、ホスピタリティをどのように戦略化しているかを考察し、ホスピタリティを発揮するための「行動や意識」について掘り下げる。サービス品質、ホスピタリティ、顧客満足について実践例を示して解説する。
20	航空産業論	2			竹ノ内 典子教授	航空会社における航空機内接客、品質管理、人材育成、組織マネジメント、機内サービス企画開発に関する業務、航空関連会社における機内サービス企画・調達、企業研修提供・人材派遣に関する業務	その取り巻く環境に影響を受けやすい航空産業はどのような対応が必要か、国際的な事業環境変化の中でいかに適合して勝ち残っていくか、航空の歴史と規制緩和、社会のニーズ、企業の戦略から課題と展望を考察する。規制緩和、経営戦略、顧客満足、社会貢献等の実例を取り上げ講義する。
21	キャリアデザイン I	2	自由選択科目 キャリアデザイン科目	全学部・全学科	丹山 美香非常勤講師	運輸系企業(17年)、キャリアコンサルタント(17年)、教育歴(17年)	充実した学生生活とベストの就職・人生を実現するために効果的なキャリアデザインを描く。また、自ら目標設定を行い何事にも積極的にチャレンジしていくことができる主体性を養う。学生一人ひとりが最適な環境で自分らしく働くための支援
22	英語教育インターンシップ	2	英米語学科 専修科目	外国語学部・英米語学科	矢後 智子講師	研修先となる幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭	ティーチング・アシスタントとして実際に教育現場で、教師による教育活動の視察および体験、また生徒児童に対する学習支援を行うことで、教職への理解を深める。
23	学外実地研修(国内)	2	専修科目 国際教養科目群	現代国際学部・国際教養学科 ※現代国際学部内の他学科は学部開放科目 ※他学部は全学開放科目	今泉 景子准教授・石田 智代教授	学内での指導:国際空港において航空会社のハンドリング業務を携わる企業での勤務経験を有する教員 学外での指導:国内の国際空港においてハンドリング業務を請け負う企業のスタッフ	空港で交代制勤務に就き、グランドスタッフ業務の補助作業を通しての研修を実施する。航空会社において大切な「安全性」「定時性」「サービス、ホスピタリティ」を体験しながら、航空会社とグランドスタッフの仕事への理解を深める。
24	学外実地研修(海外)	2			今泉 景子准教授・石田 智代教授	学内での指導:国際空港において航空会社のハンドリング業務を携わる企業での勤務経験を有する教員 学外での指導:国内航空会社の海外支店において関連業務に携わるスタッフ	航空会社の海外支店において、マーケティング業務、客室・航空貨物・整備業務等に関連する講座の受講、空港見学、接客体験を通して、海外での企業活動の実際の理解を深める。
25	インターンシップ・仕事体験学外研修(国内A)	2	自由選択科目 キャリアデザイン科目	全学部・全学科	真家 陽一教授	学内での指導:主としてキャリア教育開発委員会委員 学外での指導:インターンシップ受入れの覚書を交わした企業、地方自治体、NPO法人の現職担当者	国内の民間企業、自治体等の職員から実地での職務指導を受けることで、大学での勉学内容と就業体験を統合し、さらなる学習への動機づけと機会を得るとともに、自己の職業適性や将来設計について主体的に考える。学生が企業の業務に直接参加することを通して、学業と将来のキャリア選択に資する就業体験を行う。
26	インターンシップ・仕事体験学外研修(国内B)	2			真家 陽一教授		
合計		52					